

対象地域：大阪府

再生課題：里地里山の自然環境、生態系の再生

たか  
やす  
高

やす  
安

自然

再生

協議

会

再生  
目標

絶滅危惧種（I A類）のニッポンバラタナゴを含む地域固有の生物多様性を維持することで、人と自然が共生して暮らせる持続可能な地域づくりを目指す。



- 事務局  
NPO法人ニッポンバラタナゴ高安研究会
- 対象地域  
大阪府八尾市  
(八尾市高安地域の大阪経済法科大学  
周辺や中地区、南地区、神宮寺、久  
宝寺緑地、恩智川とそれに流れ込む  
小河川)
- 協議会 : H26. 1. 14 設立
- 全体構想 : 検討中
- 実施計画 : 検討中

(R7. 3現在)



本地域は、古くから谷水と湧水を導水・貯水したため池を利用した農業が営まれ、今でも数多くのため池が残されています。ため池では水質維持のために行われてきた「ドビ流し」によりニッポンバラタナゴに代表される生物多様性豊かな環境が形成・維持されてきました。

しかし、本地域では農業の担い手の減少と高齢化が進み、人手不足により「ドビ流し」が行われなくなってきたため池が多くあります。

そこで、本協議会では、多様な人々による協働により、ドビ流しの実施などにより、ヒトの営みと自然が共生するための里地里山の再生方法や水辺の伝統的水管理手法等を踏まえた水循環・物質循環の再構築を目指します。

## 自然再生の手法

- 高安山の森林整備
- 里地里山の環境保全と再生
- 恩智川とその流域の水質調査
- 自然環境学習と地域と都市の交流



ニッポンバラタナゴ



高安山の森林整備



河内木綿の有機栽培



河内木綿を使った  
カバン販売